

うきは市有機農業実施計画

1. 市区町村

福岡県 うきは市

2. 計画対象期間

令和 5年度 ～ 令和 7年度 3年間

3. 対象市区町村における有機農業の現状と3年後に目指す目標

ア 有機農業の現状

うきは市では、これまで慣行農法が主流であり、地力を回復するために、化学肥料を散布するといったことが行われていたため、過剰施肥により、団粒構造が失われているほ場も見受けられる。

また、人口減少・高齢化に伴う離農のため荒廃地の増加となっている一方、安全・安心な農産物を望む消費者も増えてきている。

そのような中、有機栽培を希望する新規就農者からは有機農業の栽培技術を学ぶ方法、市外の就農希望者からは居住するところの相談も受けている。

しかしながら、有機農業については、各農家の独自技術での取組が主となっており、新規で有機農業を行うにあたっては、栽培技術を学ぶ場所がないのが現状であり、居住するところについても就農希望者の努力だけでは対応できていない状況である。

また、有機農産物等の販売方法については主に相対取引のため、顧客の定着、収入が安定するまでは、時間がかかるため、将来の営農計画を設計するうえで不安定な要素となっている。

イ 3年後に目指す目標

	令和3年度末		令和7年度末
○有機農業の面積拡大			
野菜:	0.5ha	→	1.3ha
水稲:	1.8ha	→	7.0ha
○有機農業者の増加	4人	→	7人

4. 取組の推進体制

ア 有機農業の生産段階の推進の取組

【土づくり】

①地域で発生する資材(木材チップ・畜産堆肥など)を活用した堆肥の生産や活用方法を検討・改善していくことで有機質資材を供給し、有機農業者の増加、取組面積の拡大を図る。

②山間部・山麓部・平坦部で栽培環境が異なっているため、ICTを活用し土壌温度、日射量、EC値等の情報を集めることで、地域、環境にあった栽培方法・施肥方法の研究を行う。

【農業者向けの支援】

①有機JAS認定に向けた取組支援

②にじ農業協同組合内に有機農業に関する営農指導員の育成支援

③市内に有機JAS指導員の育成

【新規有機農業希望者向けの支援】

①有機農業に適した農薬飛散の少ないほ場の斡旋

②居住地の斡旋

③半農半Xに関する相談対応

④有機農業希望者の相談窓口の設置

⑤有機農業栽培技術の習得支援

⑥ブランド化に向けた支援(ロゴの作成や広報活動)

イ 有機農業で生産された農産物の流通、加工、消費等の取組

【地域での消費】

うきは市近隣の有機農産物生産者とマルシェを行うことで、うきは市及び近隣市町村住民へPR・消費拡大を図っていく。また、にじの耳納の里、道の駅うきはにて有機農産物等の特設コーナーの設置に向けた検討を行う。

【商品の流通】

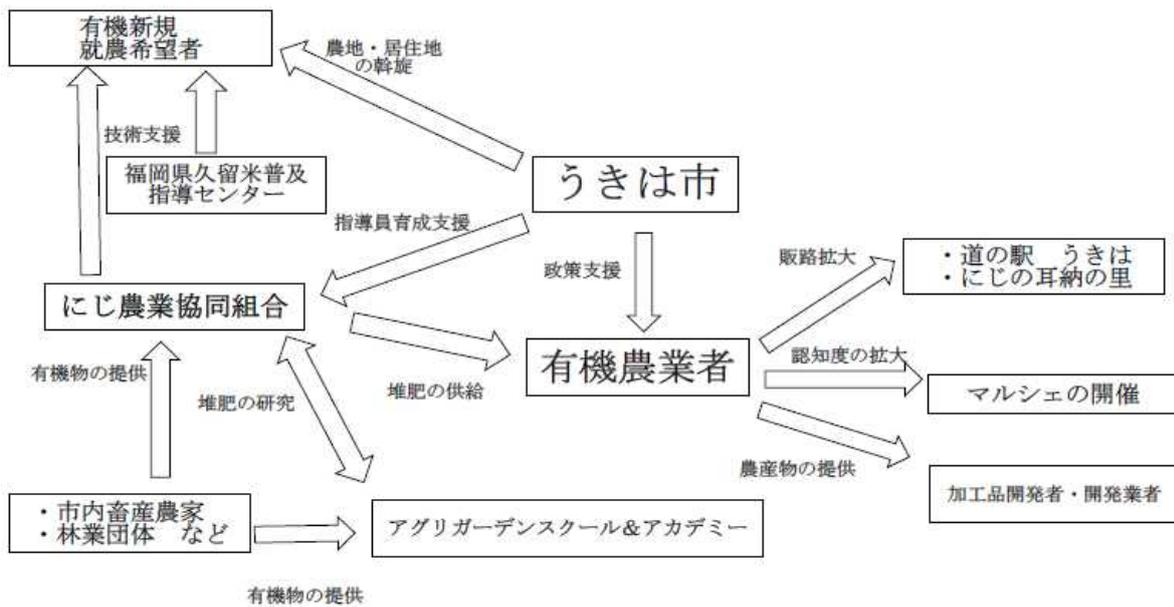
うきは市外でのうきは産有機野菜の販路確立について、有機農産物取扱店及び取扱数量拡大に向けた支援を行う。

【商品加工】

うきは市にある6次化センターを活用し、有機農産物等を活用した商品開発を行う。

5. 取組の推進体制

ア 実施体制図



イ 関係者の役割

うきは市: 新規有機農業取組者へのほ場・居住地の斡旋、有機農業希望者の相談窓口、事務局

JAにじ: 地域資源を活用した堆肥原料の調達調整、堆肥の流通に向けた取り組み、農業者への技術指導

福岡県久留米普及指導センター: 農業者への技術指導

アグリガーデンスクール&アカデミー: 地域の有機質資材の堆肥化への研究・実験
栽培技術習得に向けたスクール運営、マルシェ開催

農業者: 有機農業に係る取組の試行・実践・PR活動

市内畜産農家・林業団体: 堆肥・木材チップ等の安定供給

6. 資金計画

別紙のとおり

7. みどりの食料システム法に基づく有機農業の推進方針について

「福岡県環境負荷低減事業活動の促進に関する基本的な計画」に沿って推進を行う。

6 資金計画

	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	有機農業普及に向けた実証 及びPR活動	10,800 千円	有機農業普及に向けた実証 及びPR活動	10,800 千円	有機農業普及に向けた取組	800 千円
区分	1. 【土づくり・環境把握】 (内訳)	3,000 千円	1. 【土づくり・環境把握】 (内訳)	3,000 千円	1. 【栽培方法の確立】 (内訳)	300 千円
	堆肥づくりの研究	2,000 千円	堆肥づくりの研究	2,000 千円	有機農業者の指導者育成	300 千円
	ICTを活用した栽培状況の把握	1,000 千円	ICTを活用した栽培状況の把握	1,000 千円		
	2. 【栽培方法の確立】 (内訳)	3,800 千円	2. 【栽培方法の確立】 (内訳)	3,800 千円	2. 【農業者向けの支援】 (内訳)	300 千円
	有機栽培の実証試験	1,000 千円	有機栽培の実証試験	1,000 千円	有機農業者育成支援	300 千円
	有機農業者の指導者育成	2,800 千円	有機農業者の指導者育成	2,800 千円	3. 【その他の活動支援】 (内訳)	200 千円
	3. 【農業者向けの支援】 (内訳)	1,500 千円	3. 【農業者向けの支援】 (内訳)	1,500 千円	農産物PR活動	200 千円
	有機農業者育成支援	1,500 千円	有機農業者育成支援	1,500 千円		
	4. 【その他の活動支援】 (内訳)	2,500 千円	4. 【その他の活動支援】 (内訳)	2,500 千円		
	農産物PR活動	400 千円	農産物PR活動	400 千円		
	加工品の商品開発	500 千円	加工品の商品開発	500 千円		
	利用促進活動	1,600 千円	利用促進活動	1,600 千円		